

令和5年度 宮崎県文化講座③
「太宰治と中村地平」

Live!
Library

Miyazaki Prefectural Library
宮崎県立図書館

—北方文学 vs 南方文学—

宮崎県文化講座では、様々な分野で活躍されている方々をお招きして、講演会を開催しています。

第3回の講師・岡林 稔氏は、宮崎大学への赴任を契機に本県出身の小説家・中村地平(ちへい)に関する研究を続けてこられました。その中村地平も関わった文芸同人誌『龍舌蘭』(りゅうぜつらん)の発行人を現在つとめている岡林氏に、あの太宰治と東京大学の同級生であり、親友だったからこそ確執もあった「中村地平」について講演していただきます。

【中村地平のプロフィール】(1908～1963)

本名は治兵衛(じべい)。宮崎市淀川町に生まれ、旧制宮崎中学校から台湾台北高等学校を経て東京大学文学部美術史学科卒。学生時代に「熱帯柳の種子」を『作品』に発表、太宰治や小山裕士とともに井伏鱒二門下の三羽鳥と言われた。「南方郵信」など芥川賞候補に3回ノミネート。宮崎県立図書館長や宮崎相互銀行社長を歴任。第1回宮崎県文化賞受賞。

日時 11月18日(土) 午後1時30分から午後3時30分まで

- 1 講師 岡林 稔氏(宮崎大学名誉教授)
- 2 定員 先着150名まで
※申込み不要。当日会場で受付。
- 3 受講料 無料
- 4 会場 宮崎県立図書館2階 研修ホール



館長時代の中村地平

〔講師(プロフィール)〕

高知県出身。早稲田大学修士(文学)。文芸評論家。宮崎大学名誉教授。現在、文芸同人誌『龍舌蘭』発行人をつとめ、宮崎文学賞(小説部門)や九州芸術祭賞の選考委員でもある。『南方文学、その光と影—中村地平試論』(鉾脈社)で第13回宮日出版文化賞('03年)、昨年度は宮崎県文化賞(文化功労)を受賞するなどの実績がある。

宮崎県立図書館

Miyazaki Prefectural Library

問合せ先 情報提供課 郷土情報担当

Tel: 0985-29-2954

宮崎県立図書館 〒880-0031 宮崎県宮崎市船塚3-210-1